

旧三江線からはじまる！ エンジニアツーリズム・キックオフシンポジウム

陰陽連絡の夢を載せて明治時代に構想された三江線は、88年の運行を経て平成30年に廃線になりました。108kmにわたる三江線の鉄道遺構からは、各時代の技術や思想、江の川と一体となった暮らしの歴史を見ることが出来ます。私たちは、エンジニアツーリズム※の振興を通じて、旧三江線沿線地域を訪れる人の流れを創出し、沿線地域の暮らしや営みを次世代につなげていくための経済循環を生み出していくことを目指しています。本シンポジウムでは、各分野の専門家とともにエンジニアツーリズムがひらく江の川流域の可能性を探ります。

※エンジニアツーリズム：「ものづくり」「技術」を軸とし、地域に根差した日本の歴史の連続性を感じるコンテンツによって持続的な地域・社会のあり方についての旅行者の自己変革を促す旅。

第1部

13:15～13:30 開会・趣旨説明
13:30～13:55 基調講演

『三江線に学ぶ インフラを長持ちさせるための秘訣』



講師：岩城一郎氏（日本大学工学部 教授）

1963年生まれ。1988年東北大学大学院工学研究科修士課程修了後、首都高速道路公団に入社。1996年東北大学、2005年日本大学を経て現在に至る。博士（工学）。土木学会構造工学委員会委員長、同土木学会誌編集委員長などを務める。専門はインフラメンテナンス工学。

2025年

9月2日(火) 13:15～15:30

■会場：みさと館（鳥根県邑智郡美郷町柏淵168）
■定員：150名 ■参加料：無料
■申込期限：8/29(金)

お申し込み

お申込は専用webサイトを
ご参照ください ⇒



第2部

14:05～15:30 パネルディスカッション 『エンジニアツーリズムが拓く 江の川流域の未来』

パネリスト

山下博美氏

立命館アジア太平洋大学教授
(環境社会学)

海辺の環境（特に干潟とよばれる浅い海域）の保全や利活用、近年では、防潮堤など沿岸開発における話し合いのプロセスや住民意見の公共事業への反映について研究を行っている。



湯浅陽一氏

2004年3月法政大学大学院修了

博士（社会学）
鉄道（新幹線）、ごみのリサイクル、原子力・再生可能エネルギーをテーマとした研究を進めている。とくに地域社会との関わりを重視している。



川口暢子氏

愛知工業大学 工学部
社会基盤学科 准教授

専門は都市計画・緑地計画
持続可能な公共空間の配置・管理の研究に取り組む。主な著書"Labor Forces and Landscape Management" (2016)、『人口減少期の農林地管理と合意形成』(2024)など。博士（工学）。



丸山一平氏

東京大学大学院 工学系研

究科 建築学専攻教授

名古屋大学大学院環境学研究所/
名古屋大学博物館

招聘教授 東北大学

グリーン未来創造機構 客員教授

専門はセメント化学、コンクリート工学、応用地質学、維持保全工学。Global Cement and Concrete Research アカデミーメンバー、International Committee on Irradiated Concrete議長、Journal of Advanced Concrete Technology編集長など。文部科学大臣表彰若手科学者賞、Le Chatelier Distinguished Paper Award 2021他受賞多数。



石橋奈都実氏

日本大学 工学部 土木工学科

インフラマネジメント研究室 研究員

2019年横浜国立大学大学院

修了後、鉄道総合技術研究所に入社。



2024年より現職。技術士（建設部門）。小規模自治体のメンテナンスサイクルの高度化や工学と他学問の連携による地域づくり活動の研究に従事。

岩城一郎氏

プロフィールは第1部参照

モデレーター

森田一平氏

1968年、鳥根県邑智町生まれ。早稲田大学第一文学部卒。鳥根県の地方紙・山陰中央新報で26年間記者として主に政治・行政を担当。2013年日本新聞協会賞受賞。48歳で退職し、帰郷。同町任期付き職員として採用される。NPO法人江の川鐵道や一般社団法人おおなん木の学校の運営にも携わる。みんなで作る中国山地百年会議副会長。



※シンポジウムへの参加特典として、(公社)土木学会、鳥根県技術士会鉄道遺構研究分科会から「シンポジウム参加証明書（CPDエビデンス）」が発行されます。

エクスカーション 旧三江線鉄道遺構の現地見学 9/2(火) シンポジウム終了後貸切バスで出発

発着：みさと館 所要時間：16:00～17:30

見学先：①川本町 駅舎 ②日向川橋りょう(選奨土木遺産)
③志谷川橋りょう(選奨土木遺産)

活動紹介『旧三江線の鉄道遺構の魅力と可能性』

岸根真志氏(鳥根県技術士会 鉄道遺構研究部会)

■参加費：3,000円（お一人様あたり）

■募集人数：18名（最少催行人員15名）

■申込期限：8/29(金)

※8/29(金)以降は返金できません。

(募集型企画旅行契約には該当しません)

事務局・問合せ：
日本旅行 山陰営業統括部 TiS松江支店
TEL：0852-22-0011 担当：熊谷

〒690-0003 鳥根県松江市朝日町472-2 JR松江駅構内
営業時間：10:00～17:00（土日祝休み）
メール：megumi_kumagai@nta.co.jp